

「お国ことばで語ろう！」

「ご当地アピール動画コンテスト」講評

◇わっぜよかで賞（視聴者投票獲得ポイント1位）

鎌田彩音さん（コミュニケーション専攻3年）

「茨城県日立市観光PR動画」

まるでテレビ番組のような構成で、導入から引き込まれます。標準語の説明部分と温かみを感じる茨城弁のコントラストが素敵で、茨城に、日立に行ってみたくなる作品に仕上がっています。まさに「わっぜよかで賞」に相応しい作品です。



◇たんげみらえだで賞（視聴回数1位）

竹川知佳さん（日本文学専攻3年）

「いかまいか！浜松」

冒頭の元気な遠州弁で、ぐっと心をつかまれます。地元の人だからこそ知る浜松の魅力を

聞き取りやすい丁寧な言葉・表現で紹介しているところも高く評価できます。何度も見返したくなること間違いなしのこの作品が「たんげみらえだで賞」に選ばれたのは必然といえるでしょう。



◇なまらけっぱったで賞（館長特別賞）

イ ヒョンジさん（国際関係専攻3年）

「ようこそ！韓国は初めてですか？」

ソウルを紹介するにあたって、自身でオリジナリティあふれるテーマを設定したところが第一の評価ポイントです。それによって、私たちの知らなかったソウルの魅力に気付かせてくれました。また、編集も丁寧で素晴らしいです。



◇なまらけっぱったで賞（館長特別賞）

チャン フォン アインさん（コミュニケーション専攻2年）

「【ベトナムのコーヒー】ホーチミン市のベトナムカフェ体験」

動画に出演しているご本人がとても楽しそうなので、こちらも見ていて楽しくなる、とても魅力的な作品です。ベトナムカフェという日本人にはあまり馴染みのない文化について、わかりやすい言葉と丁寧な編集がなされているのが素晴らしいです。



【エントリーNo.1】

ニックネーム：クワドアクセル

タイトル：フィギュアスケートの聖地♡仙台

SNSの画面風に編集されているところが、オリジナリティがあって面白いです。自身の出身地ではない仙台弁で動画を作成するというチャレンジ精神も素晴らしいです。



そうだり



【エントリーNo.2】

ニックネーム：うなぎパイ LOVE♡

タイトル：しぞーかの美味しいもの紹介

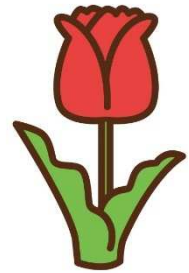
ナチュラルな遠州弁で会話が進んでいくところが評価できます。手書きのイラストも素朴で良いと思います。

【エントリーNo.3】

ニックネーム：Momo

タイトル：お花見遊山 in TOYAMA!

友達同士でアルバムをめくりながらおしゃべりしているように感じられる構成が、距離を保たなければならないこのご時世にあって、心に沁みわたります。動画の全編が優しい語り口と穏やかな富山弁で展開されているので、とても癒される作品になっています。

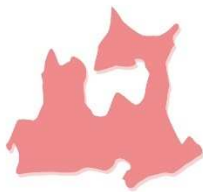


【エントリーNo.4】

ニックネーム：うみねこ

タイトル：『戸』のつくまち、いくつ知ってる？

どこか懐かしさを感じるような南部弁と可愛い映像によって、楽しみながら青森についての知識が深めることができる動画です。見ると青森に行きたくなる、素敵な作品です。



【エントリーNo.5】

ニックネーム：あゆ

タイトル：キセキ～静岡県に出会えたこと～

たくさんの綺麗な写真と散りばめられている遠州弁から作者の静岡愛が感じられ、静岡の魅力がよく伝わってきます。さらに、BGMも県内に本社のある YAMAHA のピアノを使うことで、地元の魅力を伝える一要素としており、その発想が大変素晴らしいです。





【エントリーNo.8】

ニックネーム：まりちゃん

タイトル：きちょくれ大分～日常会話～

大分弁の海（いや、大分だけに大分弁の温泉でしょうか？）にどっぷり浸かれ、「お国ことばで語ろう！ご当地アピール動画コンテスト」にぴたりとマッチした作品になっています。訳があるのも視聴者に親切なつくりになっていて素晴らしいです。

【エントリーNo.9】

ニックネーム：まりちゃん

タイトル：おんせんけん大分県やけん

とても聞き取りやすく耳にすんと入ってくる標準語から、ぐっと距離を縮めてくる大分弁への移行がテクニカルで、この作品のポイントだと思います。大分ならではのエピソードに心が温まります。



【エントリーNo.10】

ニックネーム：まりちゃん

タイトル：おかわり大分～猫を添えて～

あるあるを紹介することで、他県民が知らない大分の素の部分を知ることができ、大分にとっても興味を惹かれるつくりになっているところが素晴らしいです。「おかわり」ということで使われている映像は No.8 「きちょくれ大分～日常会話～」の作品とほぼ同じであるのに、それを感じさせない新鮮さ・面白味を出しているところが素敵です。